

静岡県

# 土地改良



写真：第3回静岡県農村の魅力フォトコンテスト入選作品（沼津市井田）

○水土里ネット静岡 第61回通常総会及び土地改良功労者表彰式の開催	1
○全国水土里ネット表彰式	3
○平成29年度 市町・土地改良区等代表者会議の開催	4
○行事予定（5月～7月）	4
○第41回全国土地改良大会宮城大会について	4
○平成30年度 本会新規採用職員の紹介	5
○第3回 静岡県農村の魅力フォトコンテスト審査結果	6
○「静岡水わさびの伝統栽培」が世界農業遺産に認定	7
○ふじのくに美しく品格のある邑	8
○平成30年度 水土里ネット静岡 組織図	9



みどり  
水土里 ネット 静岡  
静岡県土地改良事業団体連合会

## 水土里ネット静岡 第61回通常総会及び土地改良功労者表彰式の開催

平成30年3月22日(木)、「ホテルセンチュリー静岡」(静岡市)において、第61回通常総会並びに土地改良功労者表彰式を開催しました。

開会にあたり、伊東会長から昨秋開催した第40回全国土地改良大会が成功裏に終えることができたことに改めて関係者に対し謝辞を述べたとともに、議事が円滑に審議されるよう出席者に対して協力を依頼しました。

続いて行われた土地改良功労者表彰式では、個人18名に対して表彰を行いました。

通常総会では、静岡県副知事の難波喬司氏(交通基盤部長 鈴木克英氏代読)、静岡県議会議長の杉山盛雄氏、農林水産省関東農政局長の浅川京子氏(農林水産省関東農政局次長 米田博次氏代読)よりご祝辞をいただいた後、深良大洞川土地改良区理事長の土屋貢氏の議長のもと、「平成29年度事業報告及び収支予算補正について」をはじめ「平成30年度事業計画及び収支予算について」など全7議案が提出され、全て原案通り可決されました。



### 水土里ネット静岡 平成30年度 役員紹介

役 職	氏 名	所 属
会 長	伊 東 真 英	中川土地改良区 理事長
副 会 長	池 田 藤 平	寺谷用水土地改良区 理事長
副 会 長	大 石 好 昭	金谷土地改良区 理事長
専務理事	小 松 淳	学識経験者
理 事	太 田 長 八	東伊豆町長
理 事	込 山 正 秀	小山町長
理 事	渡 邊 利 明	富士東部土地改良区 理事長
理 事	小 川 通 博	清水農業協同組合 代表理事専務
理 事	内 田 幸 男	大井川土地改良区 理事長
理 事	伊 藤 壽 一	牧之原畑地総合整備土地改良区 理事長
理 事	太 田 順 一	大井川右岸土地改良区 理事長
理 事	長 田 繁 喜	浜松土地改良区 理事長
理 事	渡 邊 芳 文	静岡県農業協同組合中央会 専務理事
理 事	永 田 勝 美	一般社団法人静岡県農業会議 理事
総括監事	今 田 欽 也	伊佐見土地改良区 理事長
監 事	鈴 木 平 作	高根西部・一色土地改良区 理事長
監 事	戸 谷 雄 一	公認会計士

任期：平成30年4月1日から平成33年3月31日

水土里ネット静岡 平成 29 年度土地改良功労者

【役員の一部】 14 名

白 井 幸太郎	中郷用水土地改良区 理事長
田 代 武 満	御殿場深沢土地改良区 理事長
鈴 木 隆 晴	富士東部土地改良区 理事
金 指 哲 也	富士川用排水土地改良区 代表理事
高 山 爲 彦	興津土地改良区 理事長
伊 藤 壽 一	牧之原畑地総合整備土地改良区 理事長
鈴 木 利 政	牧之原畑地総合整備土地改良区 理事
鈴 木 啓 允	牧之原畑地総合整備土地改良区 前 理事
渡 辺 義 鋪	牧之原畑地総合整備土地改良区 前 監事
鈴 木 昭 治	金谷土地改良区 理事
鈴 木 清 壽	金谷土地改良区 理事
佐 藤 博 俊	大井川右岸土地改良区 理事
加 藤 龍 男	磐田用水東部土地改良区 理事
小 楠 尚 弘	浜松市西南部土地改良区 理事長

【職員の一部】 4 名

内 山 雅 昭	浜松市 農地整備課 課長
唐 沢 隆	浜松市 農地整備課 副技監
深 沢 隆 晋	静岡県土地改良事業団体連合会 中部事業所 主幹
松 本 之 昭	静岡県土地改良事業団体連合会 事業課 主幹



受賞者代表の白井幸太郎氏(中郷用水土地改良区 理事長)

## 全国水土里ネット表彰式

平成 30 年 3 月 26 日(月)、シェーンバッハ・サポール(東京都)において全国水土里ネット表彰式が行われました。

第 59 回全国土地改良功労者等表彰では、全国から 125 団体(農林水産大臣表彰 5 団体、農村振興局長表彰 3 団体、金章 38 団体、銀章 48 団体、銅章 31 団体)、と個人 117 名が表彰されました。この表彰は、土地改良事業の推進に多大な貢献をした土地改良関係者に贈られるもので、本県からは、団体の部で 4 団体、個人の部で 2 名が受賞の栄に浴されました。

また、農業農村整備事業を契機として、生産性や収益性の高い農業の展開を積極的に推進している地区、農村の振興を図り、活力と個性のある地域づくりを進めている地区及び団体に贈られる農業農村整備優良地区コンクール表彰に 18 地区(農業振興部門：農林水産大臣表彰 1 地区・農村振興局長表彰 4 地区・全国水土里ネット会長表彰 3 地区、中山間地域等振興部門：農林水産大臣表彰 2 地区・農村振興局長表彰 3 地区・全国水土里ネット会長表彰 5 地区)が表彰されましたが、本県からは該当する地区・団体はありませんでした。

また、全国で模範となるような 21 世紀土地改良区創造運動を展開している水土里ネットに贈られる 21 世紀土地改良区創造運動表彰に 7 団体(大賞 3 団体、地域コミュニティー部門賞 1 団体、地域農業部門賞 1 団体、地域資源管理部門賞 1 団体、組織活性化部門賞 1 団体)が表彰されましたが、本県からは該当する地区・団体はありませんでした。



金章：伊東市富戸吉田土地改良区



銀章：中郷用水土地改良区



銀章：村櫛土地改良区



銅章：加瀬沢土地改良区



個人表彰：藤田 菊雄 氏  
〔 本会 事務局長兼施設管理課長 〕

### 【団体表彰】

金 章：伊東市富戸吉田土地改良区  
銀 章：中郷用水土地改良区  
村櫛土地改良区  
銅 章：加瀬沢土地改良区

### 【個人表彰】

前 浜松市西南部土地改良区 理事長 原田 敏弘 氏  
静岡県土地改良事業団体連合会 事務局長兼施設管理課長 藤田 菊雄 氏

(平成 30 年 3 月 26 日現在)

## 平成 29 年度 市町・土地改良区等代表者会議の開催

平成 30 年 1 月 26 日(金)、クーポール会館(静岡市)において、平成 29 年度市町・土地改良区等代表者会議が行われました。

はじめに、東京財団 研究員兼政策プロデューサーの吉原祥子氏より、「人口減少時代の土地問題「所有者不明化」と制度の課題」と題した講演をしていただきました。

その後、総務企画課の塚本眞大技監より第 40 回全国土地改良大会静岡大会の報告があり、続いて、小松淳専務理事より「土地改良法の解説」と題して講義していただきました。

最後に、都道府県土地改良事業団体連合会会長会議顧問の宮崎雅夫氏より「農業農村整備の今後の展開方向」と題して、農業農村整備事業の予算状況や農山漁村政策などについて講演していただきました。



会議の様子

## 行事予定 (5月～7月)

開催日	行事予定	開催場所
6月13日(水)	農業農村整備の集い	シェーンバッハ・サポー (東京都)
6月20日(水)	平成30年度 第1回 監事会	本会会議室
6月29日(金)	平成30年度 第1回 理事会	静岡市産学交流センター (静岡市)
7月27日(金)	平成30年度 臨時総会	静岡県男女共同参画センター 「あざれあ」 (静岡市)

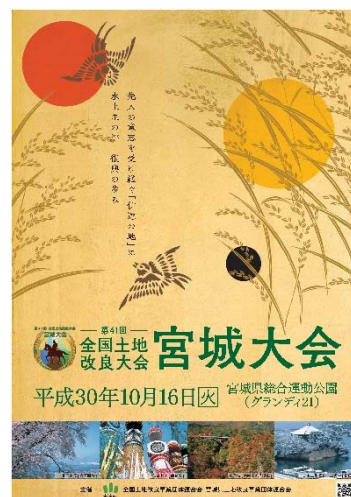
## 第 41 回全国土地改良大会宮城大会について

### - 大会テーマ -

先人の意志を受け継ぐ「伊達の地」に

水土里の絆 復興の歩み

- 日時 / 平成 30 年 10 月 16 日(火)
- 会場 / 宮城県総合運動公園(グランディ 21)
- 主催 / 全国土地改良事業団体連合会  
宮城県土地改良事業団体連合会



## 平成 30 年度 本会新規採用職員の紹介

すぎやま あゆみ  
【杉山 亜弓】

4月から総務企画課に配属となりました、杉山亜弓と申します。平成28年7月より本会臨時職員として勤務させて頂き、昨年度は全国土地改良大会業務に関わらせて頂きました。これほど大きな規模の大会運営に関わった経験は無かったのですが、大会運営体制に関する事はもちろん、楽しいだけでなく苦しいと思った経験、無事大会を終えることができた経験は、私自身にとっても良い財産になったと感じています。臨時職員ながらも、大きな仕事に関わらせていただいた皆様にとっても感謝しています。



今月から職員となり、配属日から平成29年度決算に追われる日々ですが、これまで以上に仕事に責任感を持ち、少しでも早く皆さまのお役にたてるよう精一杯頑張ります。

家庭では、5歳と3歳のやんちゃ盛りの男の子の母親です。親になったことで「地元産食材」や「旬」など、より「食」に関心を持つようになりました。食べ物、健康な身体、そして農業や自然の繋がりにより関心を持って学び、考え、大切にしたいと考えています。

臨時職員としての経験があるとはいえ、業務ではまだまだ分からないことや、慣れないことだらけです。しばらくは、皆様にご迷惑をお掛けすると思いますが、引き続き温かいご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

まつした ゆうき  
【松下 雄喜】

4月から中部事業所に配属が決まりました新規採用の松下雄喜と申します。

高校を卒業し社会人になるということに対し周囲の環境の変化や自分が社会人になるという実感が持てず大きな不安がありました。

しかし、4月2日の辞令交付式で自分の名前、配属場所が言い渡された時、自分も連合会の一員として勤めていく決意とともに、社会人になったという責任感が湧いてきて、今はとても緊張しながらも日々新鮮な思いで過ごしています。



私はこれまで静岡県立静岡農業高校で、農業土木について学んできました。その中で農業土木は私たちの暮らしを支える欠かせないものであり、農業に携わる人たちがどれだけ苦勞をしているのか、また、沢山の専門的な技術が使われているということを理解する事ができました。こうした事を学んでいく中で私も農業や農業土木について興味が生まれ、実際にこのような仕事をしたいという気持ちが強くなりました。

私の配属された中部事業所では水利施設の定期点検や、農道台帳の点検・確認作業などの業務があると聞いております。様々な業務に携わり、農業に関する知識や技術を深めていくとともに、農業の発展や農業のしやすい環境を創り上げられるようこれから頑張っていきたいです。

連合会や会員の皆様の役に立てるようわからないことは進んで先輩方から聞き、少しでも早く仕事を覚えられるように努力していきます。

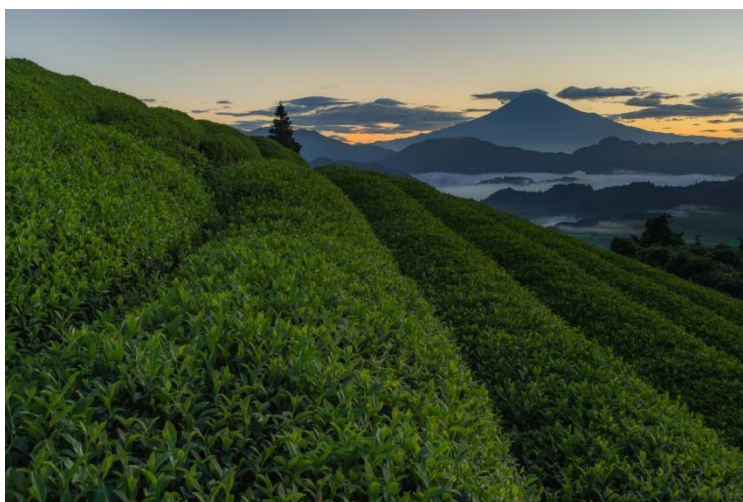
慣れない仕事で皆さんにご迷惑をおかけする事があると思いますが、一生懸命頑張りますのでご指導のほどよろしくお願い致します。

## 第3回 静岡県農村の魅力フォトコンテスト審査結果

平成30年2月13日(火)に、静岡県主催で開催された「第3回 静岡県農村の魅力フォトコンテスト」の審査会が開催されました。このコンテストは、静岡県の美しい農村景観や日々の暮らしの風景など、農村の魅力を伝える写真を通じて農業・農村の果たす役割や大切さを広く県民に理解してもらうとともに、優良な写真素材を収集し、農業・農村関連事業の広報に活用することを目的として開催されました。

募集テーマは、「農山村が生み出す未来への宝」とし、応募総数 825 点の作品の中から入賞作品 50 点が選出されました。

これらの入賞作品は、3月26日(月)～3月30日(金)まで県庁別館 21 階ロビーにて展示されました。



— 特選（静岡県知事賞） 「茶どころ、静岡の夜明け」 —



— 準特選 「田植えを終えて」 —



— 準特選 「未来の農を担う若夫婦」 —



— 準特選 「虫おくり」 —



— 準特選 「幸せいっぱいの花畑」 —

## 「静岡水わさびの伝統栽培」が世界農業遺産に認定

平成 30 年 3 月 8 日(木)、9 日(金)にイタリア・ローマの国連食糧農業機関(FAO : Food and Agriculture Organization of the United Nations)本部で開催された審査会において、静岡わさび農業遺産推進協議会(会長:川勝平太 静岡県知事)が申請していた「静岡水わさびの伝統栽培」が、世界農業遺産に認定されました。



わさび田

本県では既に、掛川周辺地域の「静岡の茶草場農法」が 2013 年(平成 25 年)に認定を受けているため、2 つの世界農業遺産を有する国内唯一の県となりました。

なお、「静岡水わさびの伝統栽培」については、2017 年(平成 29 年)3 月に農林水産省創設の「日本農業遺産」にも認定されています。

### 農業遺産とは

社会や環境に適応しながら何世代にもわたり継承されてきた独自性のある農林水産業と、それに密接に関わって育まれた文化、ランドスケープ及びシースケープ、農業生物多様性などが相互に関連して一体となった、伝統的な農林水産業を含む地域(農林水産業システム)を認定する制度であり、国連食糧農業機関(FAO)が認定を行なう世界農業遺産と、農林水産大臣が認定を行なう日本農業遺産があります。

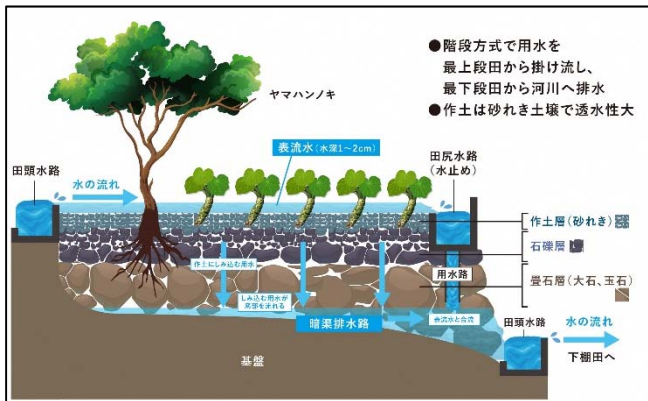
〈 認定地域数 〉	
○世界農業遺産	19 ヶ国 49 地域
	※うち国内の認定地域は 11 地域
○日本農業遺産	8 地域
	(H30. 3 現在)

### 「静岡水わさびの伝統栽培」について

静岡県は、世界のわさび栽培発祥の地であり、静岡市葵区有東木で約 400 年前の慶長年間(1596 年~1615 年)に始まったとされ、以後、伊豆半島に広がり、独自の発展を遂げてきました。

豊富な湧水を利用し、肥料を極力使わずに湧水に含まれる養分でわさびを栽培する伝統的な方法は、根茎肥大に適しており、病害の発生が少なく、近代農業で見られる連作障害が発生しにくいなど、完成度の高い栽培システムとなっています。

明治 25 年(1892 年)頃、現在の伊豆市で開発された「畳石式」と呼ばれる栽培方法により、高品質なわさびの安定生産が可能となり、現在では生産量、栽培面積、産出額ともに日本で、特に産出額は全国シェアの約 7 割を占めるなど、高い地位と品質を誇ります。



畳石式わさび田のしくみ

また、わさび漬けなどの加工品をはじめ、わさびを使った独特の食文化が地域に根付いています。

わさび田は、わさびを強い日差しから守るために植栽されたヤマハンノキと相まって独特の景観を織り成し、緩やかな水の流れは、ハコネサンショウウオなどの希少な生物に生息環境を提供し、わさび栽培によって豊かな生態系を維持しています。

[ 資料提供：静岡県経済産業部農業局農芸振興課 ]





ふじのくに  
美しく品格のある邑  
Charming and Graceful Villages in "FUJINOKUNI"



うきしま  
浮島  
— 沼津市 —

平成 26 年度  
知事顕彰 受賞

< 邑の概要 >

愛鷹山南麓に位置する沼津市浮島。

この地域はかつて「浮島沼」と呼ばれた広大な湿地帯で、お米作りには苦勞をしていましたが、ほ場整備や排水対策等が講じられたことで、現在では県内有数の広々とした田園景観が広がっています。

浮島では、豊かな自然を未来に引き継いでいくために、子供たちを対象とした農業体験や自然観察会などを実施しています。



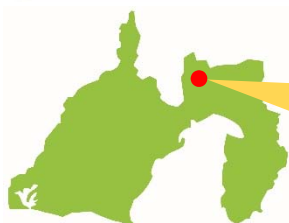
農業体験

近日開催されるイベント

- ・ 興国寺城址の湧水で遊ぼう  
(平成 30 年 5 月 20 日 (日) 9:00~14:00)
- ・ 浮島ひまわり祭り  
(平成 30 年 7 月中旬頃)



浮島のひまわり畑



しらいと さと  
白糸の里  
— 富士宮市 —

平成 26 年度  
知事顕彰 受賞

< 邑の概要 >

西方の天子ヶ岳と東方の富士山からの伏流水に恵まれた水田が広がる富士宮市白糸の里地区。

ほ場整備により広々とした区画に生まれ変わった雑壇状の水田を「平成棚田」と名付け、特産の「白糸コシヒカリ」や「水かけ菜」等を生産しています。

農の営みと富士の雄姿のコラボレーションは四季を通して訪れる人々を楽しませてくれます。



田植え体験

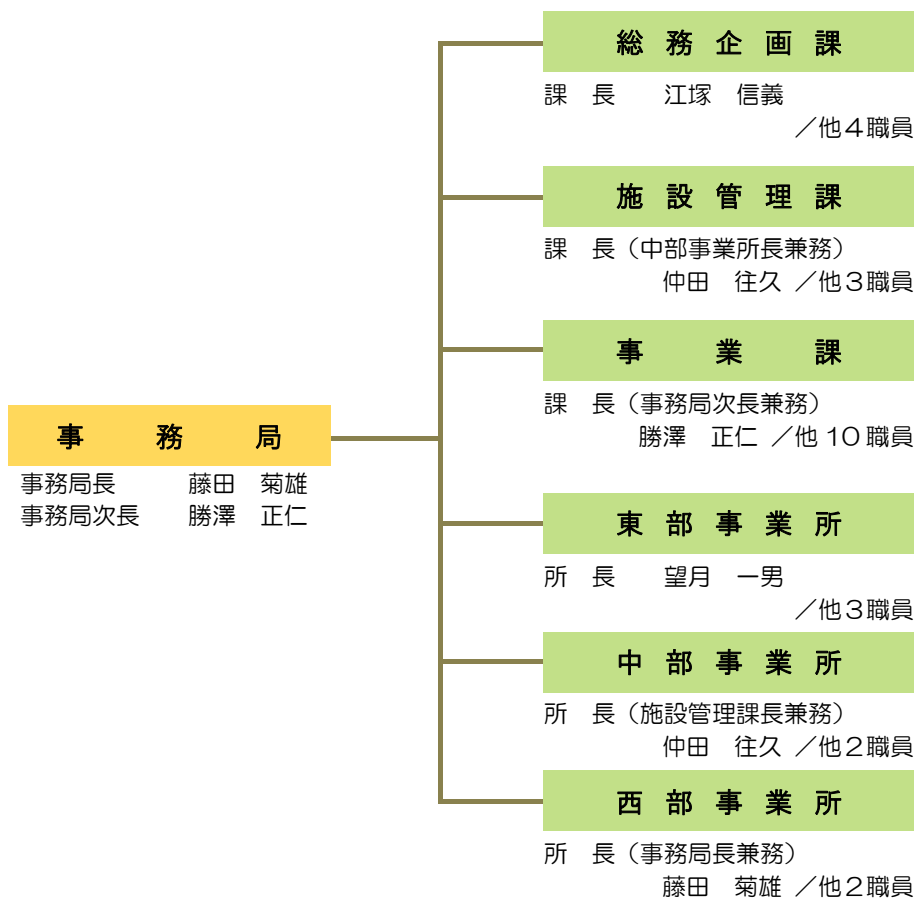
近日開催されるイベント

- ・ 田植え体験  
(平成 30 年 5 月 19 日 (土) ※予備日 20 日 (日))
- ・ 平成棚田ウォーキング大会  
(平成 30 年 5 月 27 日 (日) ※雨天決行)



平成棚田ウォーキング大会

## 平成 30 年度 水土里ネット静岡 組織図



**水土里ネット静岡** (静岡県土地改良事業団体連合会)

ホームページ <http://www.sizdoren.jp>

**本部 (事務局、総務企画課、施設管理課、事業課)**

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号

TEL (054)255-5151 FAX (054)221-3581

E-mail	総務企画課	総務担当	soumu@sizdoren.jp
		企画担当	kikaku@sizdoren.jp
	施設管理課	水土里担当	kanri-c@sizdoren.jp
	事業課	事業担当	jigyo@sizdoren.jp
		換地担当	kanchi@sizdoren.jp

**東部事業所**

〒410-0055 沼津市高島本町1-3

TEL (055)920-2269 FAX (055)920-2192 E-mail toubu@sizdoren.jp

**中部事業所**

〒422-8031 静岡市駿河区有明町2-20

TEL (054)286-9273 FAX (054)286-9274 E-mail shisetsu@sizdoren.jp

**西部事業所**

〒438-0086 磐田市見付3599-4

TEL (0538)37-2316 FAX (0538)37-2403 E-mail seibu@sizdoren.jp

発行所：〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 静岡県土地改良事業団体連合会